

SIMCO 通信

平成30年1月17日
第82号 発行

新年ご挨拶 代表取締役 嶋崎利行



新年明けまして、おめでとうございます。
皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年も何とぞ宜しくお願い致します。
さて、今年は戌年ですね。昨年の干支の酉は「商売繁盛・収穫の年」と言われていましたが、戌は「守りの年」であるようです。商売ですから守ってばかりでは成り立ちませんが、アフターフォローやリスクヘッジをする事で、大切なお客様をお守りし、またそれが新たな信頼を醸成し、その蓄積がきっと次なる機会やご縁へと、脈々と繋がって行くのだと思います。まさに商売が牛のよだれと言われる所以かも知れませんね。
さて、昨年は日本を代表する様な大メーカーによる、品質上の瑕疵が露呈して大騒ぎになったり致しました。我々もモノづくりに携わる者としてその端緒にありますが、決して他人事として捉えたりせず、戒めや他山の石として、生命線とも言える品質の追求を本年も地道に、然しながらしっかりと、気を引き締めて歩んで参りたいと思います。
年頭から株価も上昇基調にあり、ようやく実感として、有難くも仕事量の増加を肌で感じております。やらねば成らぬ様々な社内の改革など、問題は山積の新年スタートではありますが、今年も皆様のご指導やご鞭撻をいただきながら、社員とともども、頑張らせて進ませて戴く所存であります。本年もご最頂のほど、何とぞ宜しくお願い申し上げます。



嶋崎熱処理株式会社
代表取締役社長
嶋崎利行

新たな年がスタートします！！



年初にはS-1グループ大気炉の大規模な修繕工事が行われました



先週は ISO の定期審査が実施されました

平成30年。スタートと同時にシマnetzでは様々な出来事が既に始動しております。「平成」の年号も今年で最後を迎えます。皆様にとって良い年であります様、本年もよろしくお願い申し上げます。

表面担当 管理グループ 荒井

2018年 統括マネージャーより抱負



管理課・製造課統括マネージャー(営業グループ) 渡邊

新年あけましておめでとうございます。本年も引き続き、さらなるご愛顧をよろしくお願いいたします。
昨年は各設備のトラブルによりお客様の生産に多大なるご迷惑をおかけいたしました事、改めてお詫び申し上げます。
弊社の各熱処理設備も老朽化を迎えつつありますが、定期的な予防保全・メンテナンスはもとより、計画的な炉の更新も視野に入れつつ従業員一同、一所懸命お客様第一で仕事に励んでまいります。
ご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

社内メンテナンス報告 (S-3グループ編)

S-3グループでは1月の4日～6日にかけて、各炉内のメンテナンスを行いました。
内容としてはUBG炉とBBH炉の加熱室、UBG炉の油槽の清掃といった具合です。

加熱室の清掃は炉内に入ってから、掃除機での清掃がメインです。
UBG炉の油槽の清掃は画像左にあるような大型の容器を用意し、焼入れ油をポンプを用いて取り除いてから、内部のスラッジ(沈殿物)を器具を用いて取り除きます。その後焼入れ油を元に戻し、完了です。



大変な作業ではありましたが、新年を迎え、新しい気持ちで仕事に励む為にも大事な作業であると、実感致しました。

今月の一冊

皆さんはペットロスという言葉をご存知でしょうか？

ペットロスとは愛するペットが亡くなった際に、飼い主がその喪失感から自責の念に囚われたり、孤独感や不安感、倦怠感に囚われてしまう事です。

今月お勧めする本はW.ブルース・キャメロン著の、「野良犬トビーの愛すべき転生」です。
本作は著者のW.ブルース・キャメロン氏の妻が上記の症状で苦しんでいた時に、氏が彼女を元気づけようと思い、書かれたものです。
全米で49週連続トップセラーになる程の人気があり、
昨年夏に「僕のワンダフル・ライフ」というタイトルで映画化されました。



野良犬として生まれたトビーが何度も生まれ変わりを繰り返し、自分と共に過ごした少年イーサンと再びめぐり会う、という物語です。

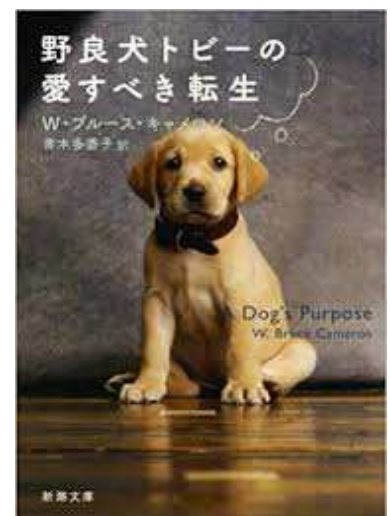
少年イーサンにベイリーと名付けられた彼は、生まれ変わる度に全く違う生涯を歩みます。
時に捨て犬として生き、警察犬として育てられる事もありますが、それでもイーサンの事を想い、共に居たいと願います。

犬の視点から描かれた本著は人間の都合に振り回されながらも、人間を想い、共に歩む姿がどこか愛おしく、
そして、人間よりも早く寿命を迎えてしまう儚さを感じられます。

私は一昨年(平成28年)の夏と冬に実家に残してきた犬二匹を亡くしました。
その喪失感は大きく、入社一年目の初めての一人暮らしも伴い、
酷く精神的に疲弊していた事を、今でもよく思い出します。
そしてこの本を読んだ後に、いつか生まれ変わった犬達に、
どこかで巡り会えないかと、淡い期待を抱かせるような内容でした。

今、実家には新しく一匹の犬が居ます。

人間に飼われ、生きる彼女の一生が幸せかどうかは分かりませんが、
どうか健康でその寿命を全うして欲しいと願わずにはられません。



○編集後記○

新年を迎えました。昨年はS-3グループメーター作業員の認定を頂き、自分の中でも成長したという実感が得られた年でもありました。
今年もその認定に恥じぬよう、精一杯努力していこうと心から思います。

裏面担当 S-3グループ 東軒